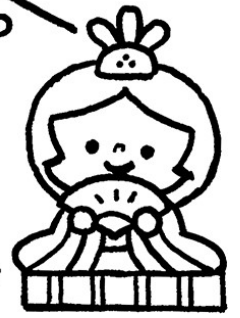




こぐまぐみだより

令和3年度 3月号
保育園神田ペアーズ



暦の上では春になりますが、雪が降る日もあり、まだ朝晩の冷え込みも続きますね。また、コロナ禍の中で我慢の続くことが多くありましたが、そんな中でもこぐま組の子どもたちは元気に、そして遅しく成長し、あっという間に駆け抜けた一年でした。

こぐま組としての生活もあと一か月になりますが、三歳児クラスへの進級に向けて大切に過ごして行きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

こんなことができるようになりました！



生活



一日の流れは理解して見通しをもって生活しています。「手洗い」、「オムツ替え、トイレ」、「給食」、「午睡」など、次に何をするのかを見通すことができます。その一方で、まだ途中で遊びたくなったり、保育者にやってもらいたくて甘えてみたり... その時の機嫌や体調によっても違うようです。また、食事の時も食具の使い方が上手になってきました。

室内遊び



手伝ってもらって遊ぶことが多かった子どもたちですが、今ではみんなで協力し合う姿や、レゴブロックで動物園をつくったりディズニーのパレードを再現したりと遊びがますます発展しています。また、いろいろな玩具をつかってお料理ごっこや、(サンドイッチやお寿司が多いです。)完成したお料理でお店やさんごっこをはじめめる姿もみられます。

外遊び

「かくれんぼ」や「おにごっこ」、「かごめかごめ」など、みんなで遊べる遊びを楽しむ姿がみられます。まだルールはほとんどないようですが、集団で遊ぶことの楽しさが芽生え、子どもたちから「みんなで〇〇しようよ！」という声がたくさん聞かれるようになってきました。



散歩



保育者と手をつないでいたお散歩も、2月からは少しずつ、友達と2人で手をつないで自分たちだけで歩く練習をしています。保育者は先頭と最後尾につき、子どもたちの安全をきちんと見守りながら歩いています。横断歩道で手を挙げながら、頑張っている子どもたちの姿が大変微笑ましく、停まっている車から手を振ってくれる方もいらっしゃいます。

お知らせ

- ※ 身体測定・避難訓練は月に一度行います。
 - ※ 進級すると着替えも自立して行います。
- 引き続き衣類の記名をご確認お願い致します。

